

氏名	鹿嶋 桃子 (カシマ モモコ)
所属	名寄市立大学短期大学部児童学科
職名	講師
研究室連絡先	電話 FAX E-mail kashima@nayoro.ac.jp
ホームページ URL	

学歴	帯広畜産大学畜産学部畜産環境科学科卒業 北海道大学教育学部教育学科卒業 北海道大学大学院教育学研究科修士課程教育学専攻修了 北海道大学大学院教育学研究科博士課程教育学専攻在学中
職歴	2006年4月～現在 市立名寄短期大学児童学科講師
学位	教育学修士 (北海道大学)
免許・資格	日本実用英語技能検定 準1級
研究分野	発達心理学 教育学 保育学
現在の研究課題	幼児はどのように振る舞い、会話をし、「ごっこ遊び」を創り上げていくのだろうか,, ということを考えています。長じて、人間は元々どのような存在で、どのように発達して いくのか?ということを探求する“ふり”をしています。
主な担当科目	言葉 乳幼児保育 表現 (言葉)

研究・教育業績	(2006年度以降のものです) [学術論文] 2006年 Emergence of creativity and improvisational conversation in pretend play. (Joint paper) <i>Annual Report</i> , 28, 41-50. Research and Clinical Center for Child Development, Graduate School of Education, Hokkaido University. [口頭発表] 2006年 9月 「ごっこ遊び状況が生成される過程についての研究：フレームにみ る発話連鎖パターンの分析から」 日本教育心理学会第48回大会発表論文集, 468. 2007年 3月 岩田恵子・鹿嶋桃子・松寄洋子・福田きよみ (2007.3) 遊びをとらえる視点をさぐる —ゆらぎ、共同性、関係、相互行為の観点から遊びを見る、日本発達心理学会第18 回大会 (埼玉)、論文集、226頁。 2008年 8月 Kashima,M. (2008) Meaning-making process and its development during pretend play.. <i>Proceedings of the Annual ISCAR congress</i> , 23.
---------	--

学会活動	日本教育心理学会会員 日本発達心理学会会員 日本質的心理学会会員 日本心理学会会員 日本保育学会会員 International Society for Culture and Activity 会員
------	---

--	--

コメント	(簡単な自己紹介) 学生の感性の鋭さに圧倒される日々です。 そんな学生たちから力をもらい、教えー教えられる毎日です！
------	--